

令和6年度シラバス

文化学園大学保育専門学校

科目名					授業の種類	授業担当者					
保育実習指導 I					演習	寺澤くるみ・下平正恵					
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修						
1	2	60	30	通年	幼免:選択 保育士:必修						
〔授業の目的・ねらい〕											
1 保育実習の意義・目的を理解する。 2 実習の内容を理解し、自らの課題を明確にする。 3 実習施設における子どもの人権と最善の利益の考慮、プライバシーの保護と守秘義務等について理解する。 4 実習の計画、実践、観察、記録、評価の方法や内容について具体的に理解する。 5 実習の事後指導を通して、実習の総括と自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。											
〔授業全体の内容と概要〕											
1 保育実習の意義 (1)実習の目的 (2)実習の概要 2 実習の内容と課題の明確化 (1)実習の内容 (2)実習の課題 3 実習に際しての留意事項 (1)子どもの人権と最善の利益の考慮 (2)プライバシーの保護と守秘義務 (3)実習生としての心構え 4 実習の計画と記録 (1)実習における計画と実践 (2)実習における観察、記録及び評価 5 事後指導における実習の総括と課題の明確化 (1)実習の総括と自己評価 (2)課題の明確化											
〔受講上の注意事項〕											
・充分な予習を行って授業にのぞみ、かならず復習を行う。											
〔使用テキスト〕				〔評価基準〕							
・保育所保育指針解説書(厚生労働省) ・保育のマナーと言葉 ・幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領<原本> ・幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説 ・保育者になる人のための実習ガイドブックA to Z				・保育実習関連提出物(70%) ・授業への意欲・態度(20%) ・出席状況(10%)							
〔授業の日程と各回のテーマ・授業内容〕											
回	項目	授業内容									
1	保育園実習・施設実習とは	ボランティア実習・体験実習・保育園・施設実習について実習方法、期間、資格取得の方法など学ぶ。									
2	〃	〃									
3	保育園について学ぶ	保育園の役割、保育士の役割、保育用語について学ぶ。									
4	施設について学ぶ	児童養護施設・障害者福祉施設の役割、保育士の役割について学ぶ。									
5	保育園の1日の流れ・行事	保育園の1日の流れを知り、活動の意味や要点を探る。									
6	〃	〃									
7	児童養護施設の1日の流れ・行事	児童養護施設の1日の流れを知り、活動の意味や要点を探る。									
8	障害者福祉施設の1日の流れ・行事	障害者福祉施設の1日の流れを知り、活動の意味や要点を探る。									
9	実習のマナーについて	実習生としての基本的なマナーを学ぶ。									
10	〃	〃									
11	実習園について	実習を知る。									

12	実習事前打ち合わせについて	事前打ち合わせで聞く内容、注意事項を学ぶ。
13	個人票の作成	個人票の準備。
14	実習日誌の書き方 I	実習日誌記入の意義を学ぶ。
15	実習日誌の書き方 II	実習日誌の書き方を学ぶ。
16	実習日誌の書き方 III	実習日誌を実際に書き、要点を探る。
17	保育実習の内容 I	保育に関わるねらい及び内容(生命の保持、情緒の安定)。
18	保育実習の内容 II	保育に関わるねらい及び内容(健康)。
19	保育実習の内容 III	保育に関わるねらい及び内容(人間関係)。
20	保育実習の内容 IV	保育に関わるねらい及び内容(環境)。
21	保育実習の内容 V	保育に関わるねらい及び内容(言葉・表現)。
22	保育内容の捉え方 I	5領域と関連付けた保育内容の捉え方を学ぶ。
23	〃	〃
24	指導案の書き方	指導案の立案・作成。
25	〃	〃
26	保育実習 I [前半]直前準備 I	実習内容の準備。
27	保育実習 I [前半]直前準備 II	実習内容の準備。持参する書類等の準備。
28	保育実習 I [前半]後のまとめ	礼状、事後の提出物の説明。
29	保育実習 I (前半)の総括	保育実習 I [前半]についてのまとめ。
30	保育実習 I (前半)の総括	保育実習 I [前半]についてのまとめ・報告会。
実務教員としての経歴	幼稚園教諭として幼稚園に6年勤務	
実務経験と授業の関連	幼稚園教諭としての経験を活かし、保育実習で必要な知識と技術を養う	